

No	質問	回答
1	同一開発環境内に過去のメジャーバージョン（例：GeneXus17）とGeneXus18を共存させることは可能ですか？	可能です。また、この場合、ライセンスには互換性があるため、GeneXus18のライセンスがあることで過去のメジャーバージョンもご利用可能です。
2	GeneXus Serverを利用しています。ナレッジベースをバージョンアップする際、「GeneXus Server Storage Migrator Utility」を利用したGeneXus Server間の操作と、開発環境内でのGeneXus間の操作どちらが推奨でしょうか？	GeneXus Serverを利用している場合かつ、別インスタンスでインストールした場合には、「GeneXus Server Storage Migrator Utility」の利用を推奨します。 もし、インスタンスのアップグレードを行った場合、一切の操作は必要なく、自動的にインスタンスのアップグレードとともにナレッジベースもアップグレードされます。
3	GeneXusで生成したアプリケーションから他のアプリケーションを呼び出す実装を行っているのですが、このアプリケーションも「スーパーアプリ」と呼びますか？	この場合、「他のアプリケーション」がストアよりダウンロードし、デバイスにインストールしなければならないものであるなら、生成されているアプリケーションは「スーパーアプリ」ではありません。 スーパーアプリはあくまでもインストールしなければならないアプリは1つであり、その中で動的にミニアプリを呼び出しているものとなります。
4	「ミニアプリ」はネイティブアプリケーションですか？それともWebアプリケーションでしょうか？	「ミニアプリ」はネイティブアプリケーションです。
5	スーパーアプリからミニアプリを呼び出す場合、スーパーアプリには呼び出すためのボタンが必要ですか？	いいえ。動的にミニアプリがスーパーアプリ上に取得されるため、その必要はありません。 「コントロール」という点でいえば、グリッドコントロールのような形でMini App Centerに公開されているミニアプリの一覧が表示されます。
6	スーパーアプリとミニアプリの間にやり取りを実装したい場合、APIはスーパーアプリ側に含まれますか？	はい。スーパーアプリ側からミニアプリへアクセスできるような仕組みとなるため、スーパーアプリとミニアプリの間にやり取りを実装する場合、APIとしては、スーパーアプリ側に含まれます。
7	スーパーアプリをストアに公開してからミニアプリを追加することはできますか？	もちろん可能です。ストアに公開するのはあくまでスーパーアプリのみとなり、そこから動的に呼び出されるミニアプリの公開については各ストアで特に制限はありません。
8	なぜスケーラビリティについてAmazonとAzureのみなのですか？	AmazonとAzureが世界中のシェアとして大きかったため、まずはこの2社を対象にしました。今後の予定としてGoogleに取り組む予定です。
9	メッセージキューについてRabbitMQやApache Kafkaのサポートは計画がありますか？	RabbitMQおよびApache Kafkaについてすでに統合可能です。
10	リードレプリカの追加は1つだけですか？	いいえ。必要な分を追加することが出来ます。
11	サーバーレステクノロジーを利用する場合、Angularジェネレーターの利用が必須ですか？	実行するアプリケーションに依存します。 Angularジェネレーターによって生成されるWebアプリケーションおよびネイティブモバイルアプリケーション（Android、iOS）の場合、WebサービスであるAPIをデプロイするため、サーバーレステクノロジーを利用できます。 従来のWebジェネレーターを利用した場合、ナレッジベース内のWebサービスやAPIオブジェクトはサーバーレステクノロジーを利用できます。
12	NoSQLデータストアの追加について計画はありますか？	GeneXus18のリリース時点ではOdataとDynamo DBがありますが、Cosmos DBの利用が可能となるように作業を進めています。
13	NoSQLデータストアはリレーショナルデータベースに置き換わるものですか？	いいえ。NoSQLデータストアには特定の用途があり、置き換わるものではありません。 例えばスケーラビリティによりリレーショナルデータベースに負荷を与える場合、NoSQLデータストアを活用いただけます。
14	FCKエディターの改善はありますか？	FCKエディターのベースライブラリの更新に基づき改善を計画していますが、ベースライブラリの更新を取り込むことが難しい場合は、セキュリティの更新のみを行います。 または、FCKエディターは現在そのまま残し、別の新しいコントロールとして最新のライブラリに基づくものを作成するかもしれません。

No	質問	回答
15	レポーティング機能としての改善はありますか？	ProcedureオブジェクトによるPDF生成に関しては改善はありませんが、Queryオブジェクト、ダッシュボードオブジェクトを利用したレポーティング機能に多くの機能を追加しました。
16	UnanimoとGeneXusの関係性について教えてください	UnanimoはGeneXusとともに成長するデザインシステムです。ですが、必ずしもGeneXusと同時に成長することはなく、Unanimoのみが成長する場合もあります。
17	UnanimoのベースにBootstrapは利用されていますか？	Bootstrapについては、一部のレスポンシブ領域の実装を可能にするための最小限のコンポーネントを利用していますが、それ以外の部分ではすべてを削除しました。
18	GX18以前のナレッジベースをバージョンアップする場合、UIを維持できますか？つまり、テーマオブジェクトの利用を継続することが出来ますか？	以前のバージョンにおいてCarmineなどテーマオブジェクトを利用していた場合、KBのバージョンアップ時にデザインシステムオブジェクトの利用へ切り替えは行われません。そのため、UIは維持されます（引き続きテーマオブジェクトを利用できます）。
19	ナレッジベースのバージョンアップにおいて部分的にUnanimoへ移行することは可能ですか？	技術的に可能です。ただし、同一のユーザーが利用する範囲で過去のテーマオブジェクトとUnanimoが混在する場合、UXの一貫性が保たれないため推奨できません。 1つのKBからフロントエンドやバックエンドなど対象のユーザーが異なるいくつかの機能がデプロイされると思います。この機能単位で移行を進め、最終的にすべてをUnanimoの実装に移行することが可能です。
20	旧バージョンで作成したKBをGeneXus18へ移行し、デザインをテーマからデザインシステムへ移行した場合、テーマオブジェクトは表示されなくなりますか？	いいえ。移行が完了しても開発者自身が削除しない限り自動で表示されなくなることはありません。
21	CarmineテーマからUnanimoデザインシステムに移行できますか？	可能です。いくつかのステップに従って変更を行うことで移行を完了させることが出来ます。
22	利用しているテーマがCarmine以外の場合、移行はできますか？	可能です。基本的なプロセスはCarmineの場合と同様です。
23	カスタマイズされたクラスの利用がある場合、Unanimoデザインシステムに移行するために各コントロールに既定で適用されるデザインシステムのクラスを確認する方法はありますか？	推奨される方法としては、GeneXus18で新規KBを作成し、各コントロールに適用されているクラスを確認することです。
24	旧バージョンで作成したKBをGeneXus18で開いた場合（Carmineテーマを利用している状態）、Unanimoデザインシステムへの移行前に新規オブジェクトを作成した場合、デザインはUnanimoデザインシステムによるものですか？	いいえ。旧バージョンで作成したKBで利用したデザイン（Carmineテーマ）に基づくオブジェクトが作成されます。
25	Unanimoデザインシステムへ移行するにあたり注意すべき点などありますか？	Unanimoデザインシステムは、Webアプリケーションだけでなく、ネイティブモバイルアプリケーションにも適用することができます。そのため、定義されるトークンについてはマルチプラットフォームを念頭に考える必要があります。もちろんプロジェクトとしてそのような予定がない場合、これは懸念にはなりません。
26	GeneXus18でテーマオブジェクトは新規作成できますか？	はい。互換性のために作成可能となっています。ただ、GeneXus18ではデザインシステムオブジェクトを利用していただくことを推奨しています。また、今後のバージョンアップで表示されなくなることが想定されます。
27	GX18では、Unanimoを利用することが必須ですか？	新規作成したKBでは、既定でUnanimoを利用するよう設定されていますが、必須ではありません。外部デザインをインポートし、利用することもできますし、GeneXus社のパートナーが提供するデザイン（例：DVelop社のWorkWithPlus for Webに付随するデザイン）を利用することもできます。
28	Unanimoデザインシステムをカスタマイズすることは可能ですか？	可能です。Unanimoデザインシステムはモジュールとして配布されていて、これを土台としたデザインシステムオブジェクトを作成し、カスタマイズを行っていくことができます。

No	質問	回答
29	Unanimoに基づくコントロールの追加は予定されていますか？	Unanimoによるコントロールのインターフェースデザインの一貫性を保つことはありますが、コントロールは汎用的であるため、Unanimoの利用有無に限らず利用できるようになります。
30	Azure DevOpsはサポートされていますか？	はい。GeneXus18でAzure DevOpsを利用したCI/CDのサポートを開始しました。
31	RESTサービスはGXTestを利用してテストできますか？	はい。GeneXus18から追加されたRest Testオブジェクトで可能です。
32	GeneXus18におけるGAMの新機能を教えてください。	大きなものとしては以下が挙げられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ネイティブモバイルアプリケーション向けOTPおよび二要素認証の追加 ・GAMバックエンドのユーザビリティ向上（Unanimoの利用）
33	GAMバックエンドのデザインを任意のデザインに変更することはできますか？	可能です。バージョンノードにある[GAM Backend Style Override]というプロパティに任意のデザインシステムオブジェクトを紐づけることで、このデザインシステムオブジェクト内で定義された内容で上書きが行われます。
34	GXflowにおける改善点はありますか？	GXflowにおける動的レポートとタイマーについて改善を加えています。